

乙女心♡全開!! ~支え合いの街 in 札幌~

地域住民の思いが一つになった高齢者生活支援。「見守り」・「交流」・「生きがい」が生まれた!! それぞれの思いが市営里塚団地に笑顔の大輪の花が咲きました。

地域生活支援拠点を作ったら!!

① 買い物支援
一番の課題であった「買い物支援」を中心に、みんなの力!!で支え合いの輪を広げよう!!

② 助け合い・見守り
「帽子で視野狭くない?」「直してくれるのかい?」

③ 活躍の機会の創出
「こみ、代わりに出してくよ」

④ 当日受付ボランティア
「いいのかい助かるわ」「お荷物運びますよ」

⑤ 地域との交流
「早く順番来ないかしら?」「ちょっと聞きたかったのよね」

⑥ 相談支援・介護予防
「地域一丸になったしょ!!」

現状
【市営里塚団地】(エレベーターなし) 5階建 S62 管理開始 14棟 494戸

- 敷地内は広く、周囲は木々に覆われている。敷地内なら旧道にできる道も限られた道を通るルートしかない為、敷地内奥に住まれている方は歩く事が大変。
- 商品を見て買い物したい。
- 坂道な為、買い物荷物を持ちながらの歩行は大変。(高齢者は休み休み時間をかけて何とか、買い物に行っている状況)
- 冬場は道が狭くなり、歩行が大変になる。
- 近隣に住む子供達が買物支援している方もいる(支援者がいない人は大変)

団地ができた昭和62年度は、高齢化率も低かったが、最近では当初から住み始めた住民が高齢化し、年々高齢化率が伸びています。住民からは、買い物に行くのが難しいという声も上がっています。

みんなの笑顔があふれたべさあ~

地域住民の復活!

イケメンボランティアが迎えに来てくれるので銭湯に行き、綺麗にしてお迎えを待とう!! と決めた日。

時間までに自宅に戻れず市営里塚団地内で「行方不明!」騒動に...

in Hokkaido 札幌市清田区

注目

付添ボランティアさんが、若くなるにつれ杖の存在も忘れていた...

元気高齢者が活躍!

ちよっととした困りごとが解決!

THE NEWS

50代ボランティア付添い様子

20代学生ボランティア付添い様子

70代のボランティア付添い様子

見守り活動だね

姿勢もシャキーン!! となってるわ

tasukeai

イケメンボランティアによるピンの蓋開け

里塚団地民生委員 櫻井 さだ子さん

コロナ禍で家に閉じこもりがちになっている方が、買物という日常生活の延長で、近所の人と交流を持てる機会ができて、本当に良かったです。今後もより良い形にして進めていきたいです!